



平成19年度

# 教育行政執行方針

奥尻町教育委員会  
委員長 石島孝司

## はじめに...

3月6日から9日にかけて開催されました「平成19年第1回奥尻町議会定例会」で、石島教育長の平成19年度における「教育行政執行方針」が行われました。

その内容についてご紹介いたしますので、教育行政の推進につきまして町民みなさんのご理解とご協力をお願い致します。

平成19年第1回奥尻町議会定例会の開会にあたり、奥尻町教育委員会の所管行政の執行に関する主要な方針について申し上げます。

国際化・情報化の一層の進展、少子高齢化の進行や経済構造の変化など大きな転換期を迎えている中、昨年は、駒大苫小牧の甲子園連続決勝進出、冬季五輪での女子フィギュアの活躍など明るい話題があっ

一方で、夕張市の財政破綻、飲酒運転による死亡事故、また教育界においては滝川市のいじめ自殺問題、高校での必修科目未履修問題など、学校をはじめ教育関係機関に大きな、そして多くの教育課題が提起されました。

また、国においては昨年12月、これまでの教育基本法の普遍的な理念を大切にしながら、道徳心、自律心、公共の精神など、まさに今求められ

ている教育の理念などについて規定された新しい教育基本法が公布され、さらには「ゆとり教育」の見直し、質の高い教育、家庭や地域の教育力の向上、教育委員会のあり方などについての教育改革議論が本格化してきております。

教育の目的は、志ある国民を育て、品格ある国家、社会をつくり、そして家族、地域、国、さらに命を大切にす豊かな人間性と創造性を備えた

規律ある人間の育成にありま  
す。  
このような中、奥尻町の教育目標は「ふるさとに学び、町を育てる児童・生徒の育成」であります。

奥尻の子どもたちが郷土に誇りを持ち、夢と希望にあふれ、主体性と責任感、高い志と向上心を持ち、心豊かにそしてたくましく成長できるように育んでいくことが極めて重要であります。

# 学校教育について

次に、主な施策のうち、はじめに学校教育について申し上げます。

## ◆豊かな心を育てる 教育の推進

第一は、「豊かな心を育てる教育の推進」についてであります。

子どもたちによる問題行動やいじめ・不登校などは、いつでもどこでも起こり得る状況にあります。

このため、子供たちに生命を大切にすする心、美しいものや自然に感動する心、思いやり、の心、公共心、基本的な規範意識などをしっかり育んで行くことが極めて重要となっております。

このため、学校における道徳教育の一層の充実を図ると

ともに、家庭でのしつけ、地域における自然体験やボランティア活動など様々な活動と関連させ、地域住民の参加や協力を求めながら学校間交流を図るなど、家庭や地域とともに道徳教育を推進してまいります。

また、いじめは決して許されないことであり、いじめに苦しんでいる児童生徒のため自らその命を絶つことのないよう、学校教育に携わるすべての関係者一人一人がこの問題の重大性を認識し、その兆候をいち早く把握して迅速に対応してまいります。

## ◆確かな学力の育成

第二は、「確かな学力の育成」についてであります。

今日、子どものモラルや学ぶ意欲の低下、さらには、子どもを取り巻く家庭や地域の教育力の低下などが指摘されております。

このような中、児童生徒に基礎基本をしっかりと身に付けさせ、自ら学び、自ら考える力などの確かな学力を育むことが最も重要な課題であります。

このため、我が町の比較的児童生徒数が少ない各学校の条件を生かし、一人一人の児童生徒に応じたきめ細かな指導の充実を努めてまいります。

また、発展的な学習を取り入れたり、子どもがその教科を学ぶ楽しさ、教科のすばらしさを実感できる指導を工夫するなど、なお一層学習意欲を高める取り組みを意図的に継続的に行ってまいります。

さらに、平成19年度から本格実施となります特別支援教

育の円滑な推進に向け、町内の体制整備を図ってまいります。



## ◆信頼される 学校づくり

第三は、「信頼される学校づくり」についてであります。

教育は、子供たちへの深い愛情と学校、家庭、地域相互の信頼のもとに、地域社会が子どもたちの成長を願い、協力し合って行われることが大切であります。

地域に開かれ、信頼される学校を実現するためには、学校が自らの教育活動について積極的に説明責任を果たすと

ともに、保護者や地域の方々の意見や要望を適切に受け止め、それぞれの学校や地域の創意工夫を生かした特色ある学校づくりをともに進めることが重要であります。

このため、各学校においては校長のリーダーシップのもとに、保護者や地域からの強い信頼と協力を得ながら、すべての教職員の一致協力のもと、教育活動に取り組んでいかなければなりません。

こうした考え方に立って学校運営を行うとともに、これまで以上に保護者や地域の方々へ積極的に情報提供を行いながら、学校評議員制度の検討も含め、保護者や地域からご意見をお聞きし、開かれた学校づくりを推進してまいります。

